

令和3年度 香川県教育大綱の主な取組状況(知事部局)

- 1 魅力ある大学づくり
- 2 私学の振興
- 3 子育て支援、放課後の居場所づくり
- 4 文化芸術に親しむ環境づくり

1 確かな学力の育成と個に応じた教育の推進

⑦ 魅力ある大学づくり

● 事業費推移

単位：千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
大学等 魅力づくり支援	41,710	41,318	40,161	42,126	37,088	202,403

● KPI(指標)、成果データ

事業名	KPI (指標)	目標値 (R2年度末時点)	H28	H29	H30	R元	R2
大学等 魅力づくり支援	自県大学進学 者の割合(%)	21.0	17.6	17.9	17.5	17.7	16.8
	県内大学卒業 生の県内就職 率(%)	52.0	45.3	42.3	40.6	40.5	43.3

●事業成果

大学等魅力づくり支援事業

若者の県内定着促進を図るため、平成27年9月に県内大学等と県で「大学コンソーシアム香川」を設立し、合同進学説明会の開催や、県内高校の教員・生徒・保護者等をターゲットとして進路指導や進路選択にあたって役立つ情報を一冊に集約化した「キャンパスガイド」の作成・配布など連携した広報活動などに取り組んできた。

また、平成27年度から県内大学等が行う「魅力ある大学づくり」を進めるための補助金を設け、平成30年度からは、自県進学や県内就職等に成果を上げている大学に多く配分する仕組みを講じながら、県内大学等の取組みに対し、支援を行った。

<令和2年度大学コンソーシアム香川構成員>

香川県立保健医療大学、香川高等専門学校、香川大学、香川短期大学、四国学院大学、高松大学、高松短期大学、徳島文理大学、香川県

※なお、今後、「大学コンソーシアム香川」の枠組みを再編、機能強化することとしており、高等教育機関に加えて、産業界と全市町を構成員とする「大学・地域共創プラットフォーム香川(仮称)」を立ち上げ、大学と地域との連携をより一層深めていくこととしている。

1 確かな学力の育成と個に応じた教育の推進

⑧私学の振興

● 事業費推移

単位：千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
私立学校経常費補助	3,270,640	3,108,419	2,975,588	2,959,125	2,976,110	15,289,882
私学特色教育チャレンジ支援事業	125,515	121,080	123,622	131,858	105,576	607,651
私立学校耐震化促進事業費補助	61,730	34,063	17,220	21,907	-	134,920
私立学校ICT教育設備促進事業	-	-	-	-	34,190	34,190
高等学校等就学支援金交付事業	1,043,844	1,051,862	1,069,139	1,050,282	1,604,170	5,819,297
私立高等学校入学金軽減補助事業	-	-	-	-	40,745	40,745
奨学のための給付金事業	91,534	101,091	100,331	101,229	109,192	503,377
私立専修学校等職業教育振興費補助	12,057	11,732	11,912	12,259	15,150	63,110
私立専門学校授業料等支援事業	-	-	-	-	118,148	118,148

●私学振興事業の概要、成果

各種の補助事業を総合的に行うことで、私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校経営の健全化を図った。

- 私立幼稚園・中学校・高校に対して、人件費・教育活動経費等の経常的な経費について補助を行うとともに、特色教育にチャレンジする学校には、補助金を加算して交付することで、各学校の魅力づくりを促した。
- 生徒の安全・安心の観点から私立学校施設の耐震化を促した。
(私立中学・高校施設の耐震化率:平成28年度78.4% → 令和2年度97.5%)
- 新型コロナウイルス感染症の影響等による緊急時においても、遠隔授業の実施等により、生徒の学びを保障できる環境を実現するため、中学校1校、高校11校に対してICT環境整備のための機器購入経費の補助を行った。
- 令和2年4月からの私立高校における就学支援金の支援上限額の引き上げ(私立高校授業料の実質無償化)にあわせ、私立高校の入学金に対する県独自の補助を創設することで、保護者負担の更なる軽減を図った。
- 実践的な職業教育に取り組む私立専修学校等に対して、教育研究経費や設備費等を支援した。
(令和2年度の支援対象校:10校(29学科))
- 令和2年4月からの高等教育の無償化の一環として、低所得世帯の私立専門学校生に対する授業料・入学金を軽減することで、意思ある生徒の修学を促した。

5 社会全体で子どもを育て、いつでも学べる環境づくり

①親育ちを応援する環境づくり

● 事業費推移

単位：千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
地域子育て支援 拠点事業	201,028	206,813	206,538	209,844	216,189	1,040,412
ファミリー・サポート・ センター事業	11,382	11,761	12,802	13,868	14,357	64,170
利用者支援事業	21,802	42,084	40,951	47,940	55,424	208,201
児童福祉施設等 感染拡大防止事業等 ※保育所等を含む	—	—	—	398	172,426	172,824

● KPI(指標)、成果データ

事業名	KPI (指標)	目標値 (R2年度末時点)	H28	H29	H30	R元	R2
地域子育て支援 拠点事業	実施市町数	17	16	16	16	16	17
	実施か所数	99	83	96	95	98	99
ファミリー・サポート・ センター事業	実施市町数	10	10	10	10	10	10
利用者支援事業	実施市町数	14	9	10	10	13	13
	実施か所数	35 (基本型:15 母子保健型:20)	19 (基本型:10 母子保健型:9)	24 (基本型:12 母子保健型:12)	26 (基本型:12 母子保健型:14)	31 (基本型:14 母子保健型:17)	33 (基本型:14 母子保健型:19)

●事業成果

地域子育て推進事業

● 地域子育て支援拠点事業

乳幼児やその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供等の援助を行う市町に対して補助を行った。

● ファミリー・サポート・センター事業

地域における育児の相互援助活動を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施する市町に対して補助を行った。

● 利用者支援事業

教育・保育・保健その他子育て支援事業等の利用について情報収集を行うとともに、保護者等からの相談に応じながら必要な助言を行い、関係機関との連絡調整等を行う市町に対して補助を行った。

● 児童福祉施設等感染拡大防止事業等

- ・地域子育て支援拠点事業等において、マスクや消毒液等の衛生用品の購入や感染防止のための備品の購入を支援するとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援した。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、地域子育て支援拠点施設での対面による子育て支援が制限された際にも、オンラインを活用した子育て支援を実施できるようにオンライン活用方法の手引書を作成した。

5 社会全体で子どもを育て、いつでも学べる環境づくり

② 地域で子どもを育てる環境づくり

● 事業費推移

単位：千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
放課後子供教室 ※教育委員会実施事業	21,505	21,651	21,576	19,937	18,577	103,246
放課後児童健全育成事業	347,309	405,479	398,366	400,528	477,658	2,029,340

● KPI(指標)、成果データ

事業名	KPI (指標)	目標値 (R2年度末時点)	H28	H29	H30	R元	R2
放課後児童 健全育成事業	クラブ数	290	245	264	277	282	293

●事業成果

新・放課後子ども総合プラン

● 放課後子供教室推進事業 ※教育委員会実施事業

放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組みを推進した。

(放課後子供教室数 H28:90→R2:93)

● 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等の理由で昼間に家庭にいない小学生を対象として、放課後に遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る放課後児童クラブの運営及び施設整備を行う市町に対して補助を行った。

- ・放課後児童健全育成事業
- ・放課後子ども環境整備等事業
- ・放課後児童クラブあんしんにこにこ巡回事業
- ・放課後児童クラブ等体制強化事業(新型コロナウイルス感染症対策)

7 文化芸術に親しむ環境づくり

①文化芸術を担う人材の育成

● 事業費推移

単位:千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
断トツアート推進事業 (ARTアカデミー事業)※	7,470	6,858	8,220	8,281	5,613	36,442
県民ホール文化事業	18,264	20,470	20,689	18,534	8,709	86,666

※H28～29 ARTアカデミー事業、H30～断トツアート推進事業

● 人材育成事業の概要、成果

子どもや若者が文化芸術に触れる機会の充実や、県民による文化芸術活動への支援等を通じ、文化芸術を担う人材の育成を図った。

- 東京藝術大学と連携した美術展や県内の高校生を対象としたアートワークショップ、県内の児童・生徒が国内外の第一線で活躍する指導者から直接指導を受ける音楽アカデミーの開催、ジュニア・オーケストラの運営等により、将来の文化芸術を担う人材の育成を図った。
- 県内で活躍する個人や団体が、高松中心地以外の地域に出向いてその地域の方々と一緒に文化芸術イベントを開催することで、県内一円の文化芸術活動の活性化及び文化芸術の裾野の拡大に努めた。

7 文化芸術に親しむ環境づくり

②文化芸術をはぐくむ環境の整備

● 事業費推移

単位：千円

事業名	H28決算	H29決算	H30決算	R元決算	R2決算	計
かがわ文化芸術祭 事業 ※	9,777	9,812	14,595	8,457	6,246	48,887
県立ミュージアム 大規模展事業	68,126	31,042	37,629	70,537	23,247	230,581
瀬戸内国際芸術祭 推進事業	311,934	65,596	196,402	408,670	26,647	1,009,249

※(公財)置県百年記念香川県文化芸術振興財団事業(かがわ文化芸術祭60周年にあたる平成30年度については、香川県と共催。)

● KPI(指標)、成果データ

単位：人

KPI (指標)	目標値 (R2年度末時点)	H28	H29	H30	R元	R2	備考
県主催・共催の 文化事業への参加者数	1,276,000	239,925	241,367	208,764	230,062	80,871	1,000,989

●事業成果

文化芸術活動振興事業

県立文化施設において魅力的な展覧会や公演を開催したほか、かがわ文化芸術祭やさぬき映画祭など特色ある事業を実施し、県主催・共催の文化事業参加者の5年間の累計は1,000,989人となった。

● かがわ文化芸術祭事業

県民誰もが参加できる文化芸術の祭典「かがわ文化芸術祭」を開催し、文化芸術に親しむ機会の充実を図った。

(かがわ文化芸術祭鑑賞者数(主催公演・行事) 平成28年度～令和2年度合計 11,073人)

● 県立ミュージアム大規模展事業

県立ミュージアムにおいて大規模な展覧会を開催し、県民が優れた美術作品や歴史的資料を鑑賞する機会の充実を図った。

(県立ミュージアム大規模展 平成28年度～令和2年度合計 企画数 13回 / 入場者数 135,572人)

瀬戸内国際芸術祭推進事業

● 瀬戸内国際芸術祭推進事業

国内最大級の現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」(H28・R元)の開催や、芸術祭会期外の「ART SETOUCHI」活動を通じ、地域の活性化に取り組んだ。

(瀬戸内国際芸術祭来場者数 平成28年度1,040,050人 令和元年度1,178,484人)